

# 令和7年度水道水源及び原水のクリプトスボリジウム等汚染実態調査の結果について

水道水の安全性を確保するため、神奈川県内の水道事業者等が取水している主要な水源水及び原水のクリプトスボリジウム及びジアルジアによる汚染状況を調査したところ、結果は次のとおりでした。

## 1 調査対象（詳細は別表のとおり）

相模川水系	8か所（水源水*4か所、原水*4か所）
酒匂川水系	4か所（水源水3か所、原水1か所）
早川水系	3か所（水源水2か所、原水1か所）
新崎川水系	1か所（水源水1か所）
千歳川水系	1か所（水源水1か所）

\* 水源水：河川水等の水、原水：河川水等から水道事業者が取水した水（浄水前）

## 2 採水日

令和7年10月14日～同年12月16日

## 3 検査機関（〔〕内の数字は別表の地点番号）

神奈川県衛生研究所[3～6、9～11、13～17]

神奈川県企業庁[8]、横浜市水道局[1]、川崎市水道局[2]、横須賀市上下水道局[7]及び神奈川県広域水道企業団[12]の各水質検査機関

## 4 調査結果（詳細は別表のとおり）

相模川水系	クリプトスボリジウム ジアルジア	原水1か所及び水源水2か所から検出 水源水2か所から検出
酒匂川水系	クリプトスボリジウム、ジアルジア	いずれも不検出
早川水系	クリプトスボリジウム、ジアルジア	いずれも不検出
新崎川水系	クリプトスボリジウム、ジアルジア	いずれも不検出
千歳川水系	クリプトスボリジウム、ジアルジア	いずれも不検出

## 5 調査結果への対応

各水道事業者等は、厚生労働省が作成している「水道におけるクリプトスボリジウム等対策指針（平成19年3月30日、一部改正令和元年5月29日）」（以下「対策指針」という。）に基づき、水道水源及び原水がクリプトスボリジウム等に汚染された場合にあっても、適正な浄水処理を実施するとともに、濁度管理が可能な施設を備えているため、水道水の安全性は確保されています。

今後も、各水道事業者等に対して引き続き対策指針に基づく適正な浄水処理及び濁度管理の徹底を求めるとともに、発生源対策等を関係機関の協力を得ながら実施していきます。

別表

## 令和7年度 水道水源及び原水のクリプトスボリジウム等汚染実態調査結果

(単位：個/10L)

調査対象						検査結果	
地点番号	水系	支川等	水の種別	調査地点	所在地	クリプトスボリジウム	ジアルジア
1	相模川	道志川	原水	青山ずい道出口 (川井浄水場原水)	相模原市緑区 青山	2	0
2		本川	原水	沼本取水口 (長沢浄水場原水)	相模原市緑区 寸沢嵐	0	0
3		中津川	水源水	第一鮎津橋	厚木市棚沢	4	1
4		小鮎川	水源水	片原橋	清川村煤ヶ谷	0	0
5		小鮎川	水源水	第二鮎津橋	厚木市妻田東	1	1
6		本川	水源水	座架依橋	座間市座間	0	0
7		本川	原水	相模大堰 (有馬浄水場原水)	海老名市社家	0	0
8		本川	原水	寒川取水堰 (寒川浄水場原水)	寒川町宮山	0	0
9	酒匂川	皆瀬川	水源水	市間橋	山北町皆瀬川	0	0
10		本川	水源水	十文字橋	松田町松田惣領	0	0
11		狩川	水源水	蓮正寺橋	小田原市蓮正寺	0	0
12		本川	原水	飯泉取水堰 (神奈川県内広域水道 企業団浄水場原水)	小田原市飯泉	0	0
13	早川	初花水源	原水	湯本茶屋浄水場 初花水源(箱根町原水)	箱根町須雲川	0	0
14		二ノ戸沢	水源水	二ノ戸沢水源 (箱根町水源)	箱根町須雲川	0	0
15		天狗沢	水源水	天狗沢水源 (箱根町水源)	箱根町須雲川	0	0
16	新崎川	新崎川	水源水	幕山第2新崎川水源 (湯河原町水源)	湯河原町吉浜	0	0
17	千歳川	アケジ沢	水源水	アケジ沢 (湯河原町水源)	湯河原町宮上	0	0

※水源水：河川水等の水、原水：河川水等から水道事業者が取水した水（浄水前）

## 調査地点

